

# JGN2 イベント報告書

## 1. イベント名

【イベント番号】

イベント-135

【申請者】

東京大学（大手町リサーチセンター）

【イベント名】

SIPit18

## 2. イベントの概要

SIP は機能追加が進められており、相互接続性を確保することが重要な課題となっています。SIPit (SIP Interoperability test event) では実装者が SIP 機器同士を持ち寄り、基本的な機能から現在標準化中の拡張機能について、相互接続試験を実施することにより、SIP 機器の実装上の課題を解決し、品質向上を目指す。

## 3. JGN2 利用の概要

約 75 組織 160 名以上の相互接続検証試験参加者がいっせいに試験が出来る帯域があり、安定したネットワークを提供できる JGN2 を利用した。

## 4. イベント参加人数

全体の参加人数が、約 75 組織、160 名以上であり、欧州、北米、アジアより 1/3 ずつの割合で相互接続試験への参加があった。

## 5. 実施の評価など

今回で 18 回目を向かえた相互接続試験を日本で初めて開催することができた。過去のイベントでは日本からの参加が 1 名から数名程度であったものが、今回 50 名を超える参加があり、IP 電話の普及率が世界的にみても高い日本の製品（メーカー）が国際競争力をもつ製品開発に役立てられたのではないかと考える。

## 6. 開催模様

別紙参考 sipit18-report060426.pdf



## SIPit18 開催報告書(案)

[2006年4月17日(月)~21日(金)  
秋葉原コンベンションホール]

2006年4月26日

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)



## 御 礼

2006年4月17日(月)から4月21日(金)までの5日間、秋葉原コンベンションホールにて開催いたしました「Sipit18」は皆様の多大なるご理解とご協力を賜り、盛況のうちに閉幕いたしました。あらためましてお礼申し上げます。

SIPit の目的は、IETF で標準化が進展している SIP の技術確立を支援・推進することにあります。具体的には、

- グローバルに SIP の実装の品質を向上させるとともに、統一的な実装を推進
- 技術仕様の正当性を、実装と運用の視点から検証
- 相互接続検証過程から、仕様の曖昧さ、誤りを発見、IETF へのフィードバックと、実装方法を統一化
- 相互接続検証過程から、新たに標準化すべき技術課題を抽出

等々を実施することになります。仕様は、実装され、動作し利用されなければ意味がありません。実運用を通じ、様々な技術課題の抽出を行い、実装や標準化へのフィードバックをすることが大変重要になります。

このような精神を、多くの方々にご理解と御賛同を頂けたことに対し、一同深く感謝するとともに、今後もますます、この VoIP/SIP の相互接続の活動に力を入れて行こうと固い決意を新たにしております。

ここに今回の開催実績と共に、参加者プロフィール、アンケート集計結果、写真による開催等の模様をまとめましたのでご報告させていただきます。

今後ともより一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2006年4月  
社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター  
理事 江崎 浩

## 目 次

御 礼 .....	1
目 次 .....	2
開催概要 .....	3
来場者プロフィール.....	5
開催プログラム.....	6
参加者アンケート集計結果（抜粋）.....	7
参加者アンケート集計結果等から得たもの .....	9
制作物 .....	14
開催記事掲載.....	16

## 開催概要

1. 名 称 Sipit18 [ <http://www.nic.ad.jp/ja/sipit18/> ]
2. 開催期間 2006年4月17日(月) ~ 2006年4月21日(金)
3. 会 場 秋葉原コンベンションホール  
〒101-0021 東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 4F
4. 主 催 SIP Forum ( <http://www.sipforum.org/> )
5. 日本主催 社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター (JPNIC)  
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-3-4 国際興業神田ビル 6F  
TEL:03-5297-2311 FAX:03-5297-2312
6. 共 催 WIDE プロジェクト(WIDE Project) (WIDE)  
VoIP/SIP 相互接続検証タスクフォース
7. 後 援 総務省  
社団法人 情報通信技術委員会 (TTC)  
社団法人 テレコムサービス協会  
情報通信ネットワーク産業協会  
HATS 推進会議  
日本 VoIP フォーラム (VFJ)  
IPv6 普及・高度化推進協議会  
ENUM トライアルジャパン (ETJP)



8. 協賛企業
- エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社
  - エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
  - 沖電気工業株式会社
  - KDDI株式会社
  - シスコシステムズ株式会社
  - 株式会社ソフトフロント
  - 西日本電信電話株式会社
  - 日本テレコム株式会社 / ソフトバンクBB株式会社
  - 日本電気株式会社
  - 日本電信電話株式会社
  - 株式会社ネットマークス
  - 株式会社三菱総合研究所
  - 三菱電機情報ネットワーク株式会社
  - 東日本電信電話株式会社
  - 株式会社フラクタリスト
  - フュージョン・コミュニケーションズ株式会社
  - ラドビジョンジャパン株式会社

協賛企業



9. 特別協力
- エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社
  - 株式会社エヌ・ティ・ティピー・シーコミュニケーションズ
  - 国立天文台
  - シスコシステムズ株式会社
  - 株式会社ネットマークス
  - パナソニックコミュニケーションズ株式会社

10. 参加費用
- 一人当たり 430 ドル
  - (4 日分のランチ・ドリンク費用・ソーシャルイベントへの参加費用含む)

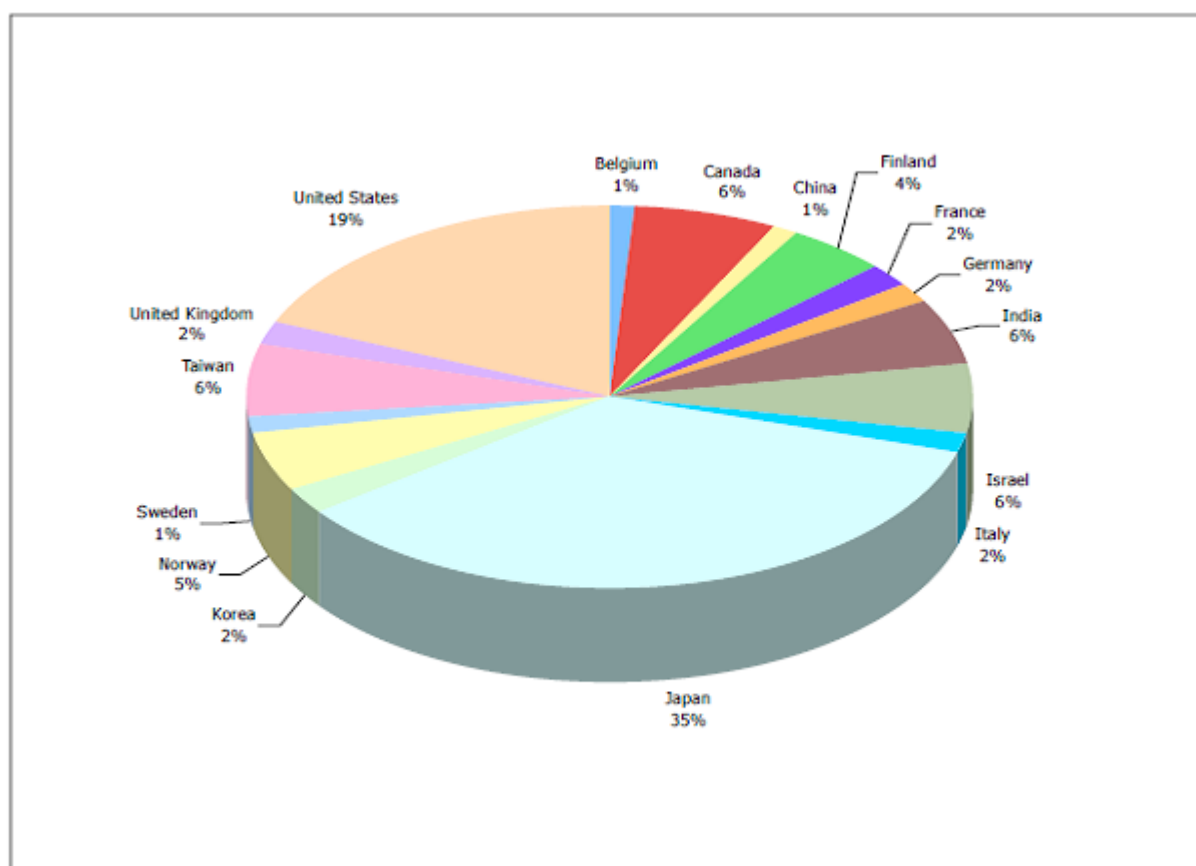
11. 使用言語
- 英語

## 来場者プロフィール

### 参加者の構成・特徴

1. 約 75 組織、160 名以上の参加
2. 欧州、北米、アジア が、各 1/3 ずつ(下記、地域分布図参照)
3. キャリア ISP が、今回、日本から初参加した
4. PBX の相互接続実験を行う企業もあらされた
5. 国境は、意識していない

### 参加者の地域分布



### 各国参加者のベスト 5

1 位: Japan	35%
2 位: USA	19%
3 位: Canada, India, Israel, Taiwan	6%
4 位: Norway	5%
5 位: Finland	4%



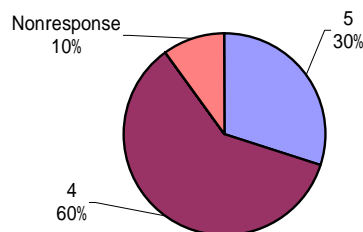
## 開催プログラム

	Morning	Lunch	Afternoon		
4/17 Mon	Set up		Testing Session	Forking	
4/18 Tue	Testing Session Dialog Package Apps Stun/TURN-Outbound		Testing Session	Spirals	
4/19 Wed	Testing Session NAPTR/SRV Advanced Offer/Answer		Testing Session	ENUM SIMPLE	Social Event 19:00 ~ 21:00 International House of Japan
4/20 Thu	Testing Session TLS		Testing Session	Spirals	
4/21 Fri	Testing Session Forking		Testing Session		
		Independent Testing	Multiparty Test Schedule		
Monday April 17 through Thursday April 20		Friday April 21			
Test room opens	8:00	Test room opens	8:00		
-----		-----			
Testing begins	9:00	Testing begins	9:00		
-----		-----			
Lunch	11:30-14:00	Test room closes	12:00		
-----					
Testing ends	17:00				
-----					
Test room close	21:00				

## 参加者アンケート集計結果（抜粋）

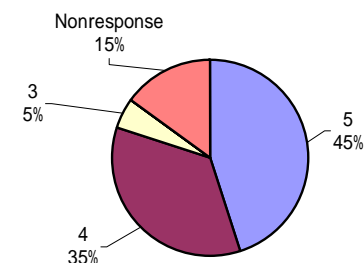
1. Please rate the event, overall, on a scale of 1 to 5.

Excellent ↑	5	6	30.0%
	4	12	60.0%
	3	0	0.0%
	2	0	0.0%
	1	0	0.0%
Poor ↓	Nonresponse	2	10.0%
		20	100.0%



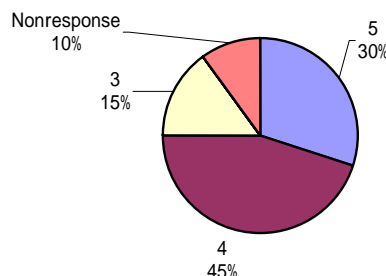
2. Please rate the facilities, on a scale of 1 to 5.

Excellent ↑	5	9	45.0%
	4	7	35.0%
	3	1	5.0%
	2	0	0.0%
	1	0	0.0%
Poor ↓	Nonresponse	3	15.0%
		20	100.0%



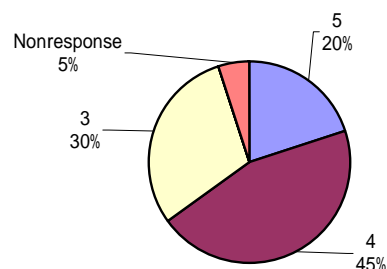
3. Please rate the technical support, on a scale of 1 to 5.

Excellent ↑	5	6	30.0%
	4	9	45.0%
	3	3	15.0%
	2	0	0.0%
	1	0	0.0%
Poor ↓	Nonresponse	2	10.0%
		20	100.0%



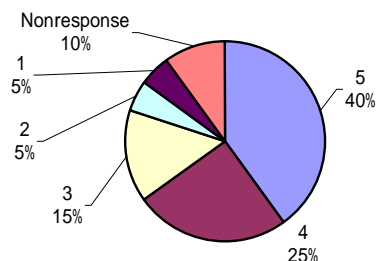
4. Please rate the registration process, on a scale of 1 to 5.

Excellent ↑	5	4	20.0%
	4	9	45.0%
	3	6	30.0%
	2	0	0.0%
	1	0	0.0%
Poor ↓	Nonresponse	1	5.0%
		20	100.0%



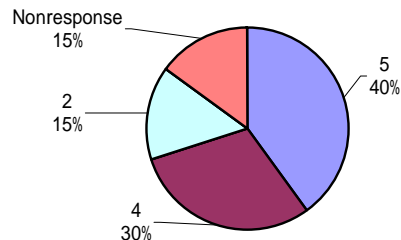
5. Please rate the meals, on a scale of 1 to 5.

Excellent ↑	5	8	40.0%
	4	5	25.0%
	3	3	15.0%
	2	1	5.0%
	1	1	5.0%
Poor ↓	Nonresponse	2	10.0%
		20	100.0%



6. Please rate the social event, on scale of 1 to 5.

Excellent ↑	5	8	40.0%
	4	6	30.0%
	3	0	0.0%
	2	3	15.0%
	1 ↓	0	0.0%
Poor	Nonresponse	3	15.0%
		20	100.0%



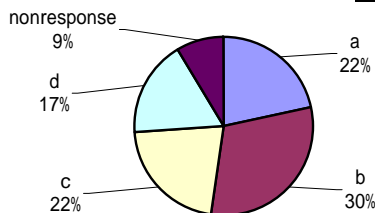
7. How did you find about a SIPit event? (Please check all that apply)

- a. Received information in the E-mail
- b. Heard about it from someone in my company
- c. Heard about it from someone in another company
- d. Other : \_\_\_\_\_

a	5	21.7%
b	7	30.4%
c	5	21.7%
d	4	17.4%
nonresponse	2	8.7%
	23	100.0%

\*Details of "d".

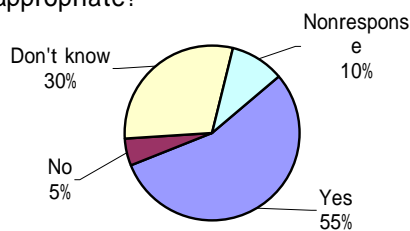
- internet
- I know it for a long time
- Ph.D Esaki's introduction
- regular attendee



8. Do you think about participation above.

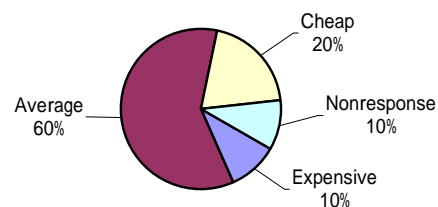
How much (as a participation fee) do you think is appropriate?

a. Yes	11	55.0%
b. No	1	5.0%
c. Don't know	6	30.0%
Nonresponse	2	10.0%
	20	100.0%



9. What do you think about participation fees?

a. Expensive	2	10.0%
b. Average	12	60.0%
c. Cheap	4	20.0%
Nonresponse	2	10.0%
	20	100.0%



## 参加者アンケート集計結果等から得たもの

アンケート全体の結果からして、満足度の高い様子が伺われた。ただし、マルチパーティテストに対しては「内容が poor」という厳しい意見が多かった。

我々が、SIPit の開催によって学んだことは、以下のようなことであると考えられる。

- グローバル性の重要性を再確認
- 運用 と 実装 の激しい相互作用 を実感
- 運用に優しくない 実装と動作が行われている
- 運用、実装、標準化 の正しい関係の再認識
- ISPとして参加したグループには、激しい数の相互接続検証申し込みがあった
- 技術的なコンタクトポイント(=人)の獲得 が必要

ここから導き出される共通認識として、運用面では

- 力強い リーダーシップ と 支援(人/組織) の必要性
- グローバルな視点での協調の必要性
- 標準化、実装、運用 の間での密接な協調の必要性

技術面では

- ISP、PABX、TE 間での 相互接続の重要性
- NGN/IMS との関係の明確化
- 利用法の高機能化と実践化が必要

などがあげられることがわかった。

## Photo Gallery

### 会場内の雰囲気



秋葉原クロスフィールドの中核施設として誕生した複合型オフィス「秋葉原UDX」。



会場エントランス



明るい太陽の光がさしこむエントランス  
ホールに設置された受付



開始時間を前に既に満席状態の会場



## 会場の雰囲気



SIP Fourm ロバート・スパークス氏より開催のご挨拶。



JPNIC 江崎浩氏によるご挨拶。



プレスカンファレンス





## ソーシャルイベント

かつては江戸屋敷であり、その名残りを留めた庭園をもつ、六本木・国際文化会館にて開催。





## 制作物

### 当日配布プログラム



### 当日配布コングレスバッグ

【オリジナルTシャツ(表)】



【オリジナルTシャツ(裏)】



【オリジナルステッカー】

SIPit18 in Katakana



SIPit18 in Hiragana



Interoperability Test in Kanji



【オリジナル升】



スポンサーロゴ掲載看板



